

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2018年1月19日
【会社名】	アイシン精機株式会社
【英訳名】	AISIN SEIKI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 伊原 保守
【本店の所在の場所】	愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
【電話番号】	刈谷(0566)24 8265番
【事務連絡者氏名】	経理部長 福重 友治
【最寄りの連絡場所】	愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
【電話番号】	刈谷(0566)24 8265番
【事務連絡者氏名】	経理部長 福重 友治
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄3丁目8番20号)

## 1【提出理由】

当社において、特定子会社の異動がありましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、出資の額及び事業の内容

名 称	住 所	代表者の氏名	出資の額	事業の内容
Fenox Venture Company XX, L.P.	2680 North 1st Street, Suite 250 San Jose, CA 95134	Fenox Venture Management XX, LLC	50,500 千米ドル	電動化、人工知能、情報通信、その他の成長技術分野における、米国、アジア、欧州を中心とする世界のスタートアップ企業を中心に投資

(2) 異動の前後における当社の所有に係る特定子会社の総出資持分に対する割合

異動前 - %  
 異動後 99.0%

(3) 異動の理由及びその年月日

異動の理由

当社グループは、これからのクルマ社会に貢献する新たな技術開発を進めるため、「ゼロエミッション」「自動運転」「コネクティッド」の3分野を次世代開発の核となる技術開発領域と定め、開発を進めています。しかし、この領域においてはグローバルで新技術創出や技術革新のスピードが今まで以上に速くなっています。当社グループとして、将来の競争力確保のため「電動化」「人工知能」「情報通信」などの技術領域において、これらの優れた技術を有するスタートアップ企業を探索・発掘し、その最先端技術を活用する必要があると考え、その先進地区であるアメリカ シリコンバレーに、当社の子会社であるアイシン・エイ・ダブリュ株式会社と共同でファンドを設立するものです。

これにより、当社グループの新技術創出や技術開発の更なる加速を図ることができると考えます。

なお、異動後の当該子会社の出資の額が、当社の資本金の額の百分の十以上に相当しますので、当社の特定子会社に該当することになりました。

異動の年月日

2018年2月(予定)